

一緒に やりましょう プロジェクト



一緒にやりましょうプロジェクトとは

特別な事業予算を伴うことなく、職員一人ひとりの創意工夫、あるいは県民等との対話と共感、協働の実践等により、政策課題の解決や県民サービスの向上を目指す事業を「一緒にやりましょうプロジェクト」と位置付け、実施するものです。

取組の内訳

| | |
|-----------------|-------|
| 1：県民等との協働・連携 | 35事業 |
| 2：市町との連携・支援 | 7事業 |
| 3：県民向け行政サービスの拡大 | 40事業 |
| 4：県有施設等の維持管理 | 2事業 |
| 5：各種行政情報の提供 | 14事業 |
| 6：行政資源の有効活用 | 1事業 |
| 7：それ以外のもの | 5事業 |
| 合計 | 104事業 |

具体的な内容

| | |
|--------|------|
| 1：出前講座 | 28事業 |
| 2：情報発信 | 19事業 |
| 3：施設見学 | 6事業 |
| 4：公開講座 | 7事業 |
| 5：イベント | 12事業 |
| 6：その他 | 32事業 |

主な取組事例

- ひろげよう みんなのあんまちネットワーク事業（県民活動生活課）
- 「びわ湖の日」推進事業（環境政策課）
- 湖底清掃活動（琵琶湖政策課）
- 自然公園施設修繕ボランティア活動（自然環境保全課）
- 自生大麻・ケシ撲滅作戦（薬務感染症対策課）
- 働くあなたへ 絵てがみ募集事業（労働雇用政策課）
- 家畜の放牧とふれあい支援事業（家畜レンタル事業）（畜産技術振興センター）
- 土曜サロンの開催（図書館）
- 地域おこし協力隊ネットワークの構築（市町振興課）
- 商店街ルネサンス研究会の開催（中小企業支援課）
- ようこそ！県庁 わくわく探訪（広報課）
- 啓発資材「ジンケンダー」着ぐるみ等を活用したふれあい型啓発（人権施策推進課）
- 「ふれよう！身近なびわ湖の魚たち」ミッション（水産課）
- 砂防出前講座、親子砂防学習会（砂防課）
- 住まいの地震対策啓発事業（建築課（建築指導室））
- 出前講座・水害図上訓練（流域政策局）
- 浄水場見学、水道出前講座、夏休み自由研究講座、水道パネル展（企業庁）
- しが生涯学習く出前>スクエア（生涯学習課）
- 滋賀の文化財講座「打出のコツチ」（文化財保護課）
- 文化財建造物保存修理現場見学会、校内・校外学習サポート（文化財保護課）
- 県民向け各種講習会の開催（県警本部）
- 県有史跡地（近江風土記の丘）維持管理（文化財保護課）
- 薬物乱用問題についての出前講座（薬務感染症対策課）
- オープンセンターの開催（東北部工業技術センター）

平成27年度 一緒にやりましょうプロジェクト (事業一覧)

取組項目の※は主な取組(資料編)に掲載している事業を表します。

| 番号 | 取組項目 | 事業区分 | 概要 | 要 | 所属 |
|---------------------|-------------------------------|------|--|---|-------------|
| 1 県民等との協働・連携 | | | | | 35事業 |
| 1 | 「NPO・県政はわかり講座」事業 | 出前講座 | あらゆる機会をとらえて、NPO法人の設立・運営および仕組み県の施策等について、一般県民やNPO関係者を対象に県職員が講義を行い、NPOの活動や県行政について知ってもらうことにより、社会貢献活動への参加や多様な主体との協働の推進を図る。 | | 県民活動生活課 |
| 2 | ひろげよう みんなのあんまちネットワーク事業 ※ | その他 | 県が積極的に企業と地域等を結びつけるコーディネートを行い、協働による防犯活動を実施する。これにより、防犯活動の活性化・防犯意識の高揚を図り、犯罪を減少させ、安全・安心な地域社会を実現するとともに、企業のCSRにも貢献する。 【活動事例】 事業所祭りでの防犯フェアの実施 | | 県民活動生活課 |
| 3 | G-NETシネマの上映 | 情報発信 | 女性監督の作品や女性問題をはじめとした社会世相の問題を取り上げた作品等を、事業ボランティアとの協働により上映する。 | | 男女共同参画センター |
| 4 | 「びわ湖の日」推進事業・包括連携協定締結事業者との連携 ※ | その他 | 包括的連携協定締結事業者との連携により、「びわ湖の日」関連商品(弁当、パン等)を開発するほか、湖魚・近江米等の販売・PRを行うブースを設置する。 | | 環境政策課 |
| 5 | 「びわ湖の日」推進事業・大学との連携 ※ | その他 | 県内の大学との連携により「びわ湖の日」ポスターを作成する。 | | 環境政策課 |
| 6 | 「びわ湖の日」推進事業・下流域の学校との連携 ※ | 出前講座 | 琵琶湖疏水のほとりに位置する京都市内の中・高校で、琵琶湖に関する出前講座を実施するほか、連携協定に向けた検討を進める。 | | 環境政策課 |
| 7 | 琵琶湖岸水草刈り清掃活動 | その他 | 毎年7月1日のびわ湖一斉清掃や湖岸の繁茂状況を見極めながら、県職員が琵琶湖岸等に出向き水草を人力で刈り取るなどのクリーンアップ活動を行うとともに、県民の皆さんにも呼びかけ協働で作業する。 | | 琵琶湖政策課 |
| 8 | 外来魚釣り上げ隊 | その他 | 外来魚の釣り上げをより多くの人と協働して進めるため、民間団体等が釣り大会を自主開催する「外来魚釣り上げ隊」を引き続き募集する。 | | 琵琶湖政策課 |
| 9 | 湖底清掃活動 ※ | その他 | 日本釣振興会との連携により市町の協力を得て湖岸の湖底清掃を行う。 | | 琵琶湖政策課 |
| 10 | つながり再生プロジェクト | その他 | 高島市の松ノ木内湖等において、人々と内湖とのつながりを再生するために、地域住民と協働して取り組む。 | | 琵琶湖政策課 |
| 11 | びわこルールバスフィッシャー事業 | その他 | バスフィッシャーに対し、「ようこそ滋賀へ」という外来魚駆除の協力に対する歓迎の気持ちを表すため、ブラックバス駆除に協力してもらえる釣り人を募集し、駆除量により知事表彰を行う。 | | 琵琶湖政策課 |
| 12 | 低炭素商品・企業取組の発信に対する協力 | 情報発信 | 省エネルギー・創エネルギー分野などの技術開発や製品普及に向けた取組を進展させ、温室効果ガスの発生を抑制する製品の家庭や事業所等への普及拡大を図るために、県施設を普及広報と温室効果ガス削減効果検証の場として提供し、省エネ・節電に対応した器具等の県施設へのモデル導入を図る。 | | 温暖化対策課 |
| 13 | 官民連携による琵琶湖岸漂着物一斉環境美化活動 | イベント | 平成26年度、琵琶湖岸漂着物美化活動研究会を設置して、民間団体が行政と連携し、漂着物を処理する仕組みを検討した。その結果を踏まえて、平成27年度、官民連携による琵琶湖岸漂着物一斉環境美化活動を行う。 | | 循環社会推進課 |
| 14 | 自然公園施設修繕ボランティア活動 ※ | その他 | ボランティア団体「ネイチャーサポート滋賀」との協働により、老朽化した自然公園施設を修繕する。 | | 自然環境保全課 |
| 15 | 自生大麻・ケン撲滅作戦 ※ | その他 | 県内に自生している大麻・けし撲滅に向けて、県民等からの通報協力を得て職員が現地に赴き、迅速・着実に除去する。 | | 薬務感染症対策課 |
| 16 | 子どもと家族を守る家づくり事業 | その他 | 社会的養護の必要な子どもやその家族を、地域において支援していくために、里親や保健師、保育士などを対象に、県が「子どもと家族を守る家」として認定・登録し、市町の子育て短期支援事業(ショートステイ)の受入れ先を確保する。 | | 子ども・青少年局 |

取組項目の※は主な取組(資料編)に掲載している事業を表します。

| 番号 | 取組項目 | 事業区分 | 概要 | 所属 |
|----|--|------|---|----------------|
| 17 | 現場の声をきき、しがの子どもをみんなで考えるアフターミーティング事業 | その他 | 啓発事業や行政説明会、指導監査などでNPO等民間団体や市町職員、施設職員と接する機会を活用し、子ども・青少年局若手職員と、団体等の職員との間でアフターミーティングを行う。 | 子ども・青少年局 |
| 18 | 商品量目試買テスト支援事業 | 出前講座 | 消費者団体等が量目調査を実施される際、これに必要な器物の貸し出し・職員の派遣等の支援を行い、量目に関する認識を深めてもらうことにより計量する意義を理解してもらう。 | 計量検定所 |
| 19 | 働くあなたへ 絵てがみ募集事業 ※ | 情報発信 | ワークライフ・バランス(仕事と生活の調和)についての理解の促進や、男性も女性も働きやすい環境づくりへの社会全体の気運の醸成を図ることを目的に、働く人や、働く人の周囲にいる家族等からのメッセージを、絵てがみ・イラストを通して発信する「働くあなたへ 絵てがみ・イラスト作品展」を開催する。 | 労働雇用政策課 |
| 20 | 「滋賀の食材」大都市で魅力発信事業」のうち 滋賀の食材団体連携推進会議の開催 | その他 | 近江米、近江牛、近江の茶、湖魚、近江の野菜の生産者団体の販売担当者を招集し、団体間の連携を図り、イベントの相互活用等を推進する会議を開催する。(26年度2300千円は団体向け補助金) | 食のブランド推進課 |
| 21 | 家畜の放牧とふれあい支援事業(家畜レンタル事業) ※ | その他 | 家畜に対する理解を深めることや家畜の持つ多面的機能(農林地の保全、景観形成、家畜とのふれあい、癒しやセラピー効果など)の発揮を目指した放牧等を行うため、センターで飼養する和牛、羊、山羊等を貸し出すとともに、専門的な立場から家畜の放牧や飼養に関するアドバイスを行う。 | 畜産技術振興センター |
| 22 | 多面的活動モニタリングサポート事業 | その他 | 要請に応じて、漁業者等が実施する多面的な活動の成果を把握するため、環境調査や生物調査などのモニタリングの指導やサポートを実施する。 | 水産課 |
| 23 | 基幹水利施設の合同診断 | その他 | 農業水利施設において、長寿命化に重点を置いた効果的なアセットマネジメントを進めるためには、施設状態を的確に把握し、適正な対策を行っていく必要がある。このため、施設管理者より要請のある施設について、市町や施設管理者、県土連と合同で機能診断・評価を行い、マネジメントを実施する。 | 耕地課 |
| 24 | 琵琶湖一周健康ウォーキング | イベント | 滋賀県ウォーキング協会との協働、連携により、県内のJR駅を起終点とする分割コースで琵琶湖を歩いて一周するウォーキング大会を開催し、大会参加者による鉄道利用を図るほか、公共交通機関を利用した琵琶湖一周ウォーキングコースとして定着させることにより、全国から琵琶湖へのウォーキング来客による公共交通機関の利用を促進する。 | 交通政策課 |
| 25 | 公共交通機関で行くスポーツ観戦推進事業 | イベント | 滋賀県草津線複線化促進期成同盟会およびびわこ京阪奈線(仮称)鉄道建設期成同盟会が実施する鉄道利用促進キャンペーンにおいて、JFLチーム「MIOびわこ滋賀」と協働、連携することにより、沿線で開催される公式戦ホームゲームに鉄道利用者を無料招待することとし、鉄道利用のインセンティブに係る経費の節減を図る。 | 交通政策課 |
| 26 | 鉄道ダイヤ改善促進事業 | その他 | 鉄道沿線の企業や事業所とダイヤ改善等について情報交換を行うとともに、JRIに地元の生の声を直接届け、ダイヤ改善の実現を図る。 | 交通政策課 |
| 27 | 湖上交通活性化研究事業 | その他 | 交通事業者、観光団体、行政等で構成する研究会を設置し、エコツーリズムなどへの活用も含め、琵琶湖の湖上交通の有効活用や活性化に向けた検討を行う。 | 交通政策課 |
| 28 | 交通安全マナーアップ啓発ラジオ放送スポンサー事業 | 情報発信 | KBS京都で3分間の生放送により交通安全情報番組を提供する取り組みに対して、県内企業等からスポンサーを集めることで、経費削減を図りつつ、交通安全啓発を推進する。 | 交通政策課(交通安全対策室) |
| 29 | 滋賀あんしん賃貸支援事業 | その他 | 高齢者世帯、障害者世帯、外国人世帯、子育て世帯、被災者世帯および低所得者世帯(以下「高齢者等」という)の入居を受け入れる民間賃貸住宅、仲介業者および高齢者等に対する居住支援団体の情報を登録し、公開することにより、高齢者等と賃貸人双方の不安解消を図る。 | 住宅課 |
| 30 | 自然観察会の実施 | イベント | 木の岡地区、家棟川地区ビオトープにおける自然観察会の実施 地域住民、地元企業、NPOとの連携、協働による良好な河川環境の保全 | 流域政策局 |
| 31 | クリスマスコンサートの実施 | イベント | 患者、患者家族、その他すべての来院者に対するサービス向上のため、この事業に理解と協力を頂けるボランティア団体とともに、クリスマスコンサートを実施し、安らぎと憩いのひとときの場を提供する。 | 病院事業庁(成人病センター) |
| 32 | 子どもの育ちを支える環境づくり講座 | 出前講座 | 社会全体で子どもの育ちを支える環境づくりについて、地域で開かれる各種研修会等に課員を派遣し、当課の事業、社会教育施策の動向および先進的な取組を紹介する。 | 生涯学習課 |

取組項目の※は主な取組(資料編)に掲載している事業を表します。

| 番号 | 取組項目 | 事業区分 | 概要 | 所属 |
|------------------------|------------------------|------|--|-------------------------|
| 33 | 高等学校等開放講座の開催支援 | 公開講座 | 県立学校が、各々の有する教育資源を生かした特色ある講座を開設することにより、地域への学習機会の提供と開かれた信頼される学校づくりに資するため、各学校が行う講座開設に対し広報協力等の支援を行う。 | 生涯学習課 |
| 34 | 土曜サロンの開催 ※ | イベント | 来館者に様々な角度で文化・芸術を味わってもらい、図書館にさらに親しみを感じてもらうとともに、新たな利用者開拓を目的として、ロビーや談話室を利用して、文化講演会やライブライナーコンサートを実施する。講師や出演者には県内で活動している文化・芸術分野の関係者にボランティアをお願いするほか、県機関実施の出前講座を依頼する。 | 図書館 |
| 35 | ボランティア研修会の開催 | その他 | 各地域の自主防犯団体のスキルアップ、活動活性化および相互の連携強化を図るための研修会を開催する。 | 県警本部 (生活安全企画課) |
| 2 市町との連携・支援 | | | | 7事業 |
| 36 | 「職員のための統計講座」の開催 | その他 | 統計データを正しく理解し、適切に利用する”統計リテラシー”を身に付けて、統計をより有効活用できるよう、県および市町職員を対象とした統計講座を実施する。 | 統計課 |
| 37 | 地域おこし協力隊ネットワークの構築 ※ | その他 | 各市町から委嘱されている地域おこし協力隊の相互の情報交換やネットワーク作りを行い、協力隊の活動を支援するため、協力隊および担当行政職員による交流会等を開催する。 | 市町振興課 |
| 38 | 商店街ルネサンス研究会の開催 ※ | その他 | 国(近畿経済産業局)、県、市町、各種支援機関の商店街振興担当職員が一堂に会し、それぞれの商店街振興施策について、情報共有を行うとともに、商店街の抱える課題や支援策等について意見交換を行うことにより、横のつながりを強化し、課題解決や新たな支援策等、商店街を再活性化するための方策の構築の一助とする。 | 中小企業支援課 |
| 39 | 心の健康！出前講座 | 公開講座 | 市町で開催される心の健康(アルコール等薬物依存やうつ・自殺など精神医療分野)に関わるセミナーや講習会等に精神科医師等の派遣依頼があれば派遣する(年度当初に市町に照会し、派遣を希望する市町との調整の上実施)。 | 病院事業庁 (精神医療センター) |
| 40 | 市町の特別支援教育推進事業への指導主事の派遣 | その他 | 市町などが行う研修会や就学相談会に、指導主事を派遣し、市町の特別支援教育の推進を支援する。 | 学校支援課 |
| 41 | 市町立図書館職員(司書)研修 | その他 | 市町立図書館職員(司書)の専門的な能力の向上を目的に、県立図書館の司書や市町の経験豊かな司書が協力して講師を勤め、市町立図書館職員(司書)の経験年数に応じた図書館員専門講座を実施する。 ①基礎講座 4日間 ②中堅職員向け講座 1日間 ③館長研修 1日間 | 図書館 |
| 42 | 市町職員対象の不当要求対策講習会 | その他 | 行政機関に対する暴力団等反社会的勢力排除対策として、市町職員を対象とした不当要求対策講習会を開催し、公共工事等に絡む不当要求被害の根絶を図る。 | 県警本部 (捜査第二課、組織犯罪対策課) |
| 3 県民向け行政サービスの拡大 | | | | 40事業 |
| 43 | 「いいね！」いっぱいプロジェクト | 情報発信 | 県公式ツイッターやフェイスブックにおいて、県政情報やお知らせに加え、より県民の皆さんに「共感」してもらえるような話題を織り交ぜて発信することにより、県政を身近に感じ、行動につなげていただく。 | 広報課 |
| 44 | ようこそ！県庁 わくわく探訪 ※ | 施設見学 | 随時受付による県庁見学に加えて、県職員自ら講師となるミニ講座を開く。さらに、登録有形文化財となった県庁本館について、文化財保護課専門職員のガイドによる特別の参加者公募の県庁見学ツアーを2回実施する。 | 広報課 |
| 45 | 「職員イチオシ！県政」コーナー | 情報発信 | ニュースとして取り上げられなかった県政の出来事を、職員が記事の形にして県HPに掲載することにより、情報発信を行い、職員が記者に「なりきる」ことで広報マインドの向上を図る。 | 広報課 |
| 46 | 地震防災出前講座 | 出前講座 | 地震の基礎知識や個人・地域における身近な防災対策等について説明し、地震に対する危機意識を持っていただくと共に、自助・共助の取り組みの重要性について理解を深めていただけるよう、出前講座を実施する。 | 防災危機管理局 |
| 47 | 個人情報保護どこでも講座 | 出前講座 | 事業者等の個人情報保護に関する理解を深めるため、各事業者等が開催される説明・研修会等に県職員が講師として出向き、個人情報保護についての説明を行う。 | 県民活動生活課 |
| 48 | 消費生活親子体験学習 | イベント | 生涯学習課が実施する学校支援メニューフェア「しが☆まなび☆発見！」に参加し、一般県民が親子で体験学習できるコーナーを設け、子どもたちの消費生活に対する関心を高め、正しい知識を養うことを目的として実施する。 | 消費生活センター |

取組項目の※は主な取組(資料編)に掲載している事業を表します。

| 番号 | 取組項目 | 事業区分 | 概要 | 所属 |
|----|---------------------------------|------|--|--------------------------|
| 49 | 「じんけん通信」の発信 | 情報発信 | 様々な人権課題をテーマに、行政、団体、NPO等の取組を現場取材したり、最新トピックスをわかりやすく解説した「じんけん通信」を、県HPで定期的に掲載することにより、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現に向けた県民の気づきと学びへの支援を行い、共感を生み出す。 | 人権施策推進課 |
| 50 | 啓発資料「ジンケンダー」着ぐるみ等を活用したふれあい型啓発 ※ | 情報発信 | 人権研修・啓発への接触度が高いほど人権意識の向上が期待できることから、着ぐるみ、パネル、紙芝居など、既存の啓発資料を活用した、ふれあい(対話)型の啓発事業を実施することで人権の大切さについての共感を生み出し、理解を促進する。地域、幼保学校など様々な場所や機会に応じて、資料の貸出しや課員による直接対応など適切な協働の手法により実施する。 | 人権施策推進課 |
| 51 | 出前講座「しが統計・キッズクイズ」の開催 | 出前講座 | 各種統計データから見えてくる滋賀県の姿をテーマに、クイズ形式で進め、子どもたちが楽しみながら理解を深められるよう工夫する。図書館など子どもたちが集まる場に、県職員が出向いて実施する。 | 統計課 |
| 52 | 琵琶湖講習 | 出前講座 | 各種団体・学校等からの要請に応じて、センターの調査研究で蓄積された知見を講演等で還元し、地域への貢献を行う。 | 環境政策課 (琵琶湖環境科学研究センター) |
| 53 | 滋賀県試験研究機関研究発表会 | 公開講座 | 琵琶湖と滋賀県の環境に関する県立の試験研究機関がそれぞれの取組や成果を広く発信するため、発表会を開催する。 | 環境政策課 (琵琶湖環境科学研究センター) |
| 54 | 博物館学芸員による、博物館内外での講座 | 出前講座 | 博物館学芸員が、その専門知識を生かした県民向けの講義を行う。 | 環境政策課 (琵琶湖博物館) |
| 55 | ギャラリー展示の開催 | 情報発信 | 博物館が収集整理したコレクションの紹介や、他機関と協力した展示を実施する。 | 環境政策課 (琵琶湖博物館) |
| 56 | 琵琶湖総合保全に係る出前講座 | 出前講座 | 県内外の学校や団体からの要望に応じて職員を派遣し、琵琶湖の総合保全についての講義を実施する。 | 琵琶湖政策課 |
| 57 | 多文化共生出前講座 | 出前講座 | 県民の国際理解を図るため、アメリカ・ブラジルからの国際交流員が出前講座を行い、それぞれの国の文化や学校生活、その他について紹介する。 | 観光交流局 |
| 58 | 「びわ湖の魚・漁・幸をもっと知ろう」出前講座事業 | 出前講座 | 琵琶湖の漁業、魚、食文化等についての出前講座を実施するほか、県内で開催される料理教室や手作りふなずし講習会について、企画・開催に向けたアドバイスや技術指導を行う。 | 水産課 |
| 59 | 「ふれよう！身近なびわ湖の魚たち」ミッション ※ | 出前講座 | アユの産卵人工河川や水田を用いたニゴロブナなどの種苗生産現場を会場に、観察会を開催して琵琶湖の魚介類の身近さや関わりを認識する機会をつくる。 | 水産課 |
| 60 | 琵琶湖の魚と環境学習応援事業 | 施設見学 | 要請に応じて水産試験場に来場していただく、または職員が出張して、琵琶湖の魚や水産試験場の研究を紹介する。 | 水産課 (水産試験場) |
| 61 | 「豊かな生きものを育む水田づくり」出前講座 | 出前講座 | 希望者に向けて(主に小中学校、農家など)、魚のゆりかご水田プロジェクトを含む豊かな生きものを育む水田づくりについて、わかりやすく解説する。 | 農村振興課 |
| 62 | 砂防出前講座 ※ | 出前講座 | 小中学生、教職員、要配慮者利用施設職員、その他一般県民を対象に、土砂災害の様子や土砂災害を防ぐための工事、日頃から注意する点などについて、職員が出かけて最新情報を交えつつ解説して、土砂災害への理解を深めてもらう。 | 砂防課 |
| 63 | 親子砂防学習会 ※ | 出前講座 | 小学生およびその保護者を対象に、砂防工事現場での体験学習を通して、土砂災害防止に関する知識を身につけてもらうための学習会を実施する。 | 砂防課 |
| 64 | 住まいの地震対策啓発事業 ※ | 出前講座 | 市町と協働して、自治会等地域へ出向き、住宅耐震化への支援制度や地震に対する住まいの安全対策等の出前講座(説明)を実施するとともに、個別相談を実施する。 学校の求めに応じて、小学校高学年対象に、職員が住まいの地震対策について授業を行う。 市町の防災訓練などで、市町と協働して展示ブースを設置し、住宅の地震被害パネルや耐震改修パネル等の展示や、住宅の耐震相談を行う。 市町とともに戸別訪問を行い、住宅耐震化の支援制度の説明を実施する。 | 建築課 (建築指導室) |

取組項目の※は主な取組(資料編)に掲載している事業を表します。

| 番号 | 取組項目 | 事業区分 | 概要 | 所属 |
|----|----------------------------|------|--|---------------------|
| 65 | 出前講座・水害図上訓練 ※ | 出前講座 | 職員が自治会や消防団・学校等に出かけ、地域の水害リスクや水害体験者からの聞き取り調査結果などを説明して、地域の防災意識を高めるとともに、地域が主体となって、どのような洪水からも命を守るための避難体制づくり等の取り組みを進める“きっかけ”づくりとして実施 | 流域政策局 |
| 66 | 浄水場見学 ※ | 施設見学 | 学校からの要請により、小学生などを対象に施設見学の受け入れを行い、職員により浄水場のしくみや施設の説明を行う。また、「水道週間」(6/1～7)に一般の方を対象に施設見学会などを実施する。 | 企業庁 |
| 67 | 水道出前講座 ※ | 出前講座 | 水道について理解を深めるため、浄水場見学に来ることができない学校の希望により、職員が教室に出向いて浄水場のしくみや水道についての授業を行う。 | 企業庁 |
| 68 | 夏休み自由研究講座 ※ | 公開講座 | 小学生とその家族を対象に、夏休みの自由研究として、実験と見学により飲み水がどのようにできるか理解していただき、水を大切に作る気持ちを育む。 | 企業庁 |
| 69 | 水道パネル展 ※ | イベント | 公立施設や大型店舗など人が集まり、無料で実施できる場所を選び、水道パネル展を実施する。 | 企業庁 |
| 70 | 保健医療ゾーンの清掃業務 | その他 | 経営管理課職員による保健医療ゾーンの清掃活動を近隣施設にも参加を呼びかけ毎月1回、昼休み時間を利用して実施する。 | 病院事業庁 (経営管理課) |
| 71 | 「看護の日」および「看護週間」ふれあいイベントの実施 | イベント | 看護の日に患者、患者家族、その他すべての来院者に対し、ボランティアによるコンサートなどのふれあいイベントを実施する。 また、あわせて看護週間期間中、ボランティアによる裁縫作品や園芸作品などを院内に展示し、来院者に癒しを提供する。 | 病院事業庁 (成人病センター) |
| 72 | 健康教室 | 公開講座 | 本センターの医療スタッフが、県民に対して、健康づくりに役立つ健康教室を実施する。 | 病院事業庁 (成人病センター) |
| 73 | 公開講座 | 公開講座 | 本センターの医療スタッフが、県民や医療従事者に対して、疾患に関する講座を実施する。 | 病院事業庁 (成人病センター) |
| 74 | 「看護の日」および「看護週間」ふれあいイベントの実施 | イベント | 看護の日に患者、患者家族その他来院者に対し、ボランティアでの「心を癒す」ための音楽演奏等イベント実施。 また、週間期間中、看護師による健康相談、アルコールや摂食障害等の指導研修を開催する。 | 病院事業庁 (精神医療センター) |
| 75 | 障害児の就学に関する一次相談と情報提供 | 情報発信 | 障害のある幼児児童生徒(発達障害を含む)について、当課のホームページ上に相談窓口を集約して紹介するとともに、メールにより一次相談を行い、相談機関につなげる。 | 学校支援課 |
| 76 | しが生涯学習<出前>スクエア ※ | 情報発信 | 県民が多く集まる機会や場に課員を派遣し、生涯学習の総合的な窓口である「しが生涯学習スクエア」のブースを設け、視聴覚教材や学習機会についての情報提供、学習相談の対応を行い、県民の生涯学習に対するきっかけづくりや取組を推進する。 | 生涯学習課 |
| 77 | 書庫見学会の実施 | 施設見学 | 利用者が日頃目にすることがなく、要望も高い書庫内の見学を通して、資料の収集、整理や保存の大切さを知ってもらうことを目的に、書庫の見学会を年3回実施する。みどりの日、夏休み期間、文化の日については、美術館等文化ゾーン内の各施設と連携し共同実施する。 ①みどりのつどいフェスティバル 地下書庫探検(みどりの日) ②夏休み文化ゾーン子ども探検隊(夏休み期間) ③文化の日文化ゾーン探検隊(11月3日) | 図書館 |
| 78 | 滋賀の文化財講座「打出のコヅチ」 ※ | 公開講座 | 本県の国・県指定文化財等について、文化財調査による成果や保存修理等の取り組み内容を、当課専門職員等が自ら講師を務め、講座形式で紹介することにより、本県の歴史・文化に対する魅力の発信と、文化財に関する理解を深める。 | 文化財保護課 |
| 79 | 文化財建造物保存修理現場見学会 ※ | 施設見学 | 県が受託し実施している国・県指定建造物の保存修理現場見学会を開催し、当課専門職員による伝統的な修理技法等の解説を行い、また実際の修理体験を通じて、本県の文化財建造物や歴史・文化に対する理解を深める。 | 文化財保護課 |
| 80 | 校内・校外学習サポート ※ | 出前講座 | 県内外の小中高校生・大学生・一般を対象とした安土城跡・観音寺城跡での現地校外学習授業のほか、各学校への出前授業、また各種団体からの要請による出前講座等で当課専門職員が講師を務める。 | 文化財保護課 |

取組項目の※は主な取組(資料編)に掲載している事業を表します。

| 番号 | 取組項目 | 事業区分 | 概要 | 所属 |
|---------------------|-------------------------------------|------|--|--|
| 81 | 県民向け各種講習会の開催 ※ | その他 | 防犯教室、非行防止教室、薬物乱用防止教室、暴力団排除講習会、交通安全教室等を開催し、防犯・交通安全の啓発を行う。 | 県警本部 (生活安全企画課 少年課、組織犯罪対策課、交通企画課) |
| 82 | 「ふれあい号」による運転適性診断等の実施 | その他 | 警察官、県職員、県交通安全協会および学生ボランティアが連携して、各地区の道の駅、量販店等に赴き、地域内の高齢者を対象とした運転適性診断や交通事故防止の呼びかけを行う。 | 県警本部 (交通企画課) |
| 4 県有施設等の維持管理 | | | | 2事業 |
| 83 | 公共施設等の老朽化対策に係る出前講座 | 出前講座 | 出前講座を希望される県民等のもとに出向き、本県の公共施設等の老朽化対策の現状や課題、今後の取組の方向性等について説明する。 | 経営企画・協働推進室 |
| 84 | 県有史跡地(近江風土記の丘)維持管理 ※ | イベント | 近江風土記の丘の維持管理業務について、地元ボランティアや観光協会などとの協働により、史跡見学等とセットにした草刈りイベントを実施する。 | 文化財保護課 |
| 5 各種行政情報の提供 | | | | 14事業 |
| 85 | 目指せニュース掲載率up！ 広報マインド向上アクション | その他 | 重要な会議、表敬訪問、式典等について、情報の受け手側を意識した記載方法やタイミングとなるよう研修会等を実施することにより、職員の情報発信力の向上を図り、県民の目に留まる記事の掲載に繋げる。 | 広報課 |
| 86 | 2024年に滋賀で開催する国民体育大会・全国障害者スポーツ大会出前講座 | 出前講座 | 県民の皆さんに対して、国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の概要や、2024年の滋賀での開催に向けて現在進めている準備等について説明する。 | 国体準備室 |
| 87 | 地籍調査パネル展 | 情報発信 | 県内の各地域で「地籍調査」の啓発を図るため、商業施設等の協力を得てパネル展示を行う。 また、職員自らが会場でパンフレットを配布しながら直接県民のみなさんに説明を行う。 | 県民活動生活課 |
| 88 | 文化施設以外の文化活動場所の情報収集・提供事業 | 情報発信 | 公園、商店街、病院、駅等、文化施設以外の場所で、県民が文化・芸術活動ができる場所の情報収集や情報提供を行う。 | 文化振興課 |
| 89 | HP「滋賀県なんでも一番」の提供 | 情報発信 | 全国でランキングが一番あるいは一番に近い統計データを県ホームページに掲載し、統計から見る滋賀県勢の姿を紹介する。データは定期的に更新し、最新情報を提供する。 | 統計課 |
| 90 | 明るい選挙出前講座 | 出前講座 | 若年層に対する早期選挙啓発を行うため、小学校(高学年)、中学校(中学教育学校の前期課程を含む)および特別支援学校の児童・生徒を対象に選挙に関する出前講座を実施する。 ①選挙の仕組みについての講演 ②模擬投票 | 選挙管理委員会事務局 |
| 91 | 低炭素社会実現出前講座 | 出前講座 | 温暖化対策における県の施策や行程表などについて、大学・NPO・自治会・経済団体等の要請に応じて、担当職員を派遣して説明を行い、低炭素社会実現に向けた取組の理解を求める。 | 温暖化対策課 |
| 92 | フクロ先生の森・守塾 | 出前講座 | 近年の局所集中型の豪雨が頻発するなか、緑のダムづくりによる防災対策や公共事業の実施が災害防備上重要であることや森林の現状について、次代を担う子どもたちや地域に発信し、今後の森林について一緒に考える。 ①がんばれフクロくん塾 学校と連携し、森林のはたらきや治山ダムの効果、森林と動物などについて子どもたちと一緒に考える ②森・守講座 地域との連携で間伐の重要性や森づくり、治山ダムの重要性などについて一緒に考える。 | 森林政策課・森林保全課 |
| 93 | 薬物乱用問題についての出前講座 ※ | 出前講座 | 県内各地で薬物乱用防止についての出前講座を実施し、薬物乱用防止についての正しい知識を広く普及する。 | 薬務感染症対策課 |
| 94 | オープンセンターの開催 ※ | 施設見学 | センターの業務を広く県民の皆様にご覧いただくとともに、センターが保有する設備や技術を中小企業の方々により一層ご活用いただくために、テーマを決めての講習会開催と、数種類の機器のデモンストレーションを含む機器見学ツアーなどを実施する。 | 東北部工業技術センター |
| 95 | 「かしこいクルマの使い方」出前講座の実施 | 出前講座 | 環境に配慮したクルマ利用について考えてもらうための出前講座を実施 | 交通政策課 |

取組項目の※は主な取組(資料編)に掲載している事業を表します。

| 番号 | 取組項目 | 事業区分 | 概要 | 所属 |
|--------------------|--------------------------|------|--|-----------------------|
| 96 | 琵琶湖環状線乗り換え時刻表の作成 | 情報発信 | JR時刻表に掲載されない、オリジナルの琵琶湖環状線乗り換え時刻表(近江塩津駅での北陸本線と湖西線との乗り換え時刻表)を作成し、通勤・通学者に限らず、琵琶湖環状線でびわこ周遊を楽しむ観光客に向けてホームページ等で提供し、琵琶湖環状線の利用促進を図る。 | 交通政策課 |
| 97 | 交通安全サポート事業 | 情報発信 | 交通安全を確保するため自主的に活動している事業所や団体の活動を、県のホームページ等で紹介することにより、交通安全への取組の推進を図る。 | 交通政策課 (交通安全対策室) |
| 98 | 広報誌による情報発信 | 情報発信 | 職員により広報誌を発行し、情報発信を行う。 | 企業庁 |
| 6 行政資源の有効活用 | | | | 1事業 |
| 99 | 団体誘致に向けた取組 | その他 | 国内および海外の団体を誘客するため、びわこポートレース場の恵まれた自然景観資源やロケーションの良さをアピールし、滋賀県、競走会、びわこ企業、選手会の協働による初心者講座、舟券購入、バックヤード見学、ペアボート試乗等のプログラムを各種団体の国内、海外旅行会社との商談会において提案する。 あわせて近隣府県の旅行会社に対して営業活動を実施し、県内の観光施設とタイアップした慰安旅行や募集型企画旅行の旅行企画を提案する。 | 事業課 |
| 7 その他 | | | | 5事業 |
| 100 | 『キャッフィーのびわプロ』による滋賀の魅力の発信 | 情報発信 | 滋賀・びわ湖ブランドの向上を図るため、庁内に「戦略的ブランド情報発信ワーキンググループ」を設置しているが、このワーキング関係課職員および県有施設職員等が公私を通じて発見・感じた滋賀の魅力を、楽天堂の「まち楽滋賀」内に立ち上げたブログ『キャッフィーのびわプロ』により、県内外に発信する。 | 企画調整課 |
| 101 | 計量教室 | 出前講座 | 小学生とその保護者を対象に計量について学び、いろいろなものを「はかる」ことを通じて計量への理解や興味を深めてもらう。 | 計量検定所 |
| 102 | ふるさと観光大使事業 | 情報発信 | 滋賀ふるさと観光大使 西川貴教さんの知名度を活かして、本県の観光地や物産品等のPRや認知度の向上を図る。 | 観光交流局 |
| 103 | 「看護の日」および「看護週間」ふれあいイベント | イベント | 「看護週間」子どもたちとともに作成した看護師からのメッセージを展示。 「看護の日」看護師のお話・実技、保健師による検診案内、保育士の手遊び、ボランティアによるピアノ演奏を実施。 | 病院事業庁 (小児保健医療センター) |
| 104 | 子どものアレルギー教室 | その他 | アレルギーを持つ子どもの保護者を対象に病気のメカニズムと日常生活の工夫等についての正確な知識を学んでもらい、病気を悪化させずに快適な生活を送っていただくことを目的とする。年間3回実施予定。 | 病院事業庁 (小児保健医療センター) |